

釧路の研究活動

研修副部長 白糠町立庶路小学校

校長 湊谷 美樹治

1. はじめに

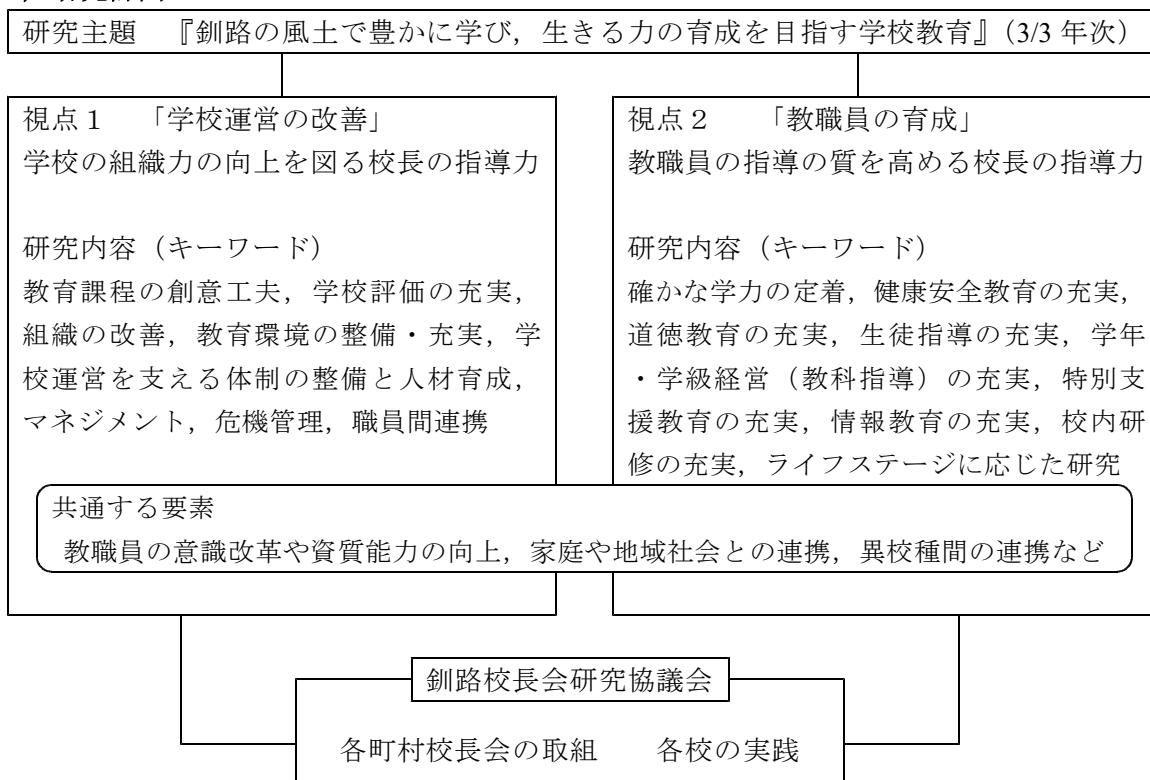
釧路校長会では長年にわたり、自主的に研究協議会を実施してきた。管内の校長が一堂に会し、研究課題に基づく研究協議を行うとともに、会員相互の親睦を図り、結束を高めてきた。

今年度は、釧路管内が直面する課題を追究する3か年研究計画の3年次目として、「第57回釧路校長会研究協議会」を11月4～5日の2日日程で実施した。釧路校長会全体の課題意識の共有化と組織的な実践研究の充実、更には会員個々の職能向上を目指し、研究活動に取り組んでいる。



2. 研究及び活動の計画

(1) 研究計画



(2) 活動計画

- ①第57回釧路校長会研究協議会の開催
- ②各種研究大会への参加体制づくり(道小, 全連小, 道中, 全日中)
- ③全日中宮城大会第6分科会「生徒指導」提言(28年度)に向けた特別委員会の開催
- ④道小宗谷大会第9分科会「学校安全」提言(29年度)に向けた特別委員会の開催

3. 研究及び活動の概要

(1) 釧路校長会研究協議会の開催

①全体会

【全日中宮城大会第6分科会『生徒指導』提言】

「関係機関と連携して生徒指導の充実を目指す、校長会の組織的な指導性」

◇弟子屈町立弟子屈中学校 杉山稔

②分科会

【第1分科会「学校運営の改善」】

「小中一貫教育の推進と学校組織の見直し」

◇白糠町立白糠中学校 山崎雅弘

【第2分科会「教職員の育成」】

「教職生活全体を通じて、探究心をもち、
学び続ける教職員を育てる校長の指導力」

◇釧路町立富原小学校 大澤昭仁

《1日目》提言を基にしたグループ協議

《2日目》実践レポート交流とグループ協議

(2) 各種研究大会への参加

①道小小樽大会（9月9日・10日）

16名参加

②道中上川・旭川大会（9月30日・10月1日）

9名参加

③全連小高知大会（10月27日・28日）

3名参加

4全日中宮城大会（10月19日・21日）

5名参加 第6分科会提言発表

(3) 特別委員会の開催

①道小特別委員会 6名 3回

②全日中特別委員会 6名 4回



4. おわりに

11月上旬に2日日程で開催した研究協議会は、全日中宮城大会での提言内容を発表する全体会と課題ごとの2つの分科会で、課題解決に向かう校長の指導性を明らかにした（分科会の提言発表は、全体会で実施）。全日中宮城大会での提言は、1学校の実践ではなく、釧路管内の実態や課題に基づき、校長会としての組織的な取組、関係機関との連携、校長会による積極的な関与を中心とした実践を発表する機会となった。

1日目の分科会では、小グループに分かれて提言発表に基づく研究協議を行い、研究課題の解明に努めた。2日目の分科会では、各自が自己の実践レポートを持ち寄り、経験年数の違う校長が小グループで討議する参画型の研修を行い、明日からの学校経営に直結する実り多い研究協議となった。

また、各分科会には、釧路教育局長石川忠博様、義務教育指導監室山俊美様をお招きし、それぞれの研究課題の解明に直結する講評をいただいた。

今後も会員各位の理解と協力を糧に、関係機関と連携を図りながら、組織を挙げて研究活動に臨む所存である。